学校番号	104

令和８年度　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ON！２　（音楽之友社）						
副教材等	Music　Note　基礎から学ぶ高校音楽（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」を学習します。
・学習の到達度は、授業に取り組む態度、ワークシートや実技テストで評価します。
・感動を与えられる演奏をめざし、仲間とのコミュニケーションを深めながら、真剣に取り組むことで演奏することの喜びや楽しさを感じることができます。
・音楽の授業を通して、表現力を伸ばし、感性を高め、音楽が生涯において心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽の諸活動を通して，音楽的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の音や音楽，音楽文化と深く関わる資質・能力を次のとおり養う。
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに，創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。
(2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや，音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができる。
(3) 主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，音楽文化に親しみ，音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わり及び多様性について理解を深めている。 ［知識］ 創意工夫を生かした個性豊かな音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱・器楽で表している。 ［技能］	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、意図をもって表現したり、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・鑑賞の学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌おう	歌唱 ・上を向いて歩こう ・オペラ座の怪人	a:様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解している。【知識】 表現形態の特徴を生かして歌う技能、イメージをもって合唱するために必要な技能を身に付けている。【技術】 b: 旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す、特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて意図をもって表現している。 c: 曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、合唱をする学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート	観察 発表 ワークシート 発表 振り返り レポート	観察
	ミュージカルを楽しもう	鑑賞 ・ミュージカル映画「オペラ座の怪人」	a: 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて理解している。 b: ミュージカルにおける音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受して、よさや美しさを創造的に味わいながら聴いている。 c: ミュージカルにおける歌唱法や演出に関心を持ち、主体的に鑑賞活動に取り組もうとしている。	ワークシート	観察 ワークシート	観察
	アンサンブルを楽しもう	ボディパーカッション ・Don't Mind	a: 拍子、強弱、リズム、速度を理解している。【知識】 読譜し、他者との調和を意識し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。【技能】 b: 速度、リズム、強弱を知覚し、どのように演奏するか意図を持って表現している。 c: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。	ワークシート ペアワーク観察	観察 発表 ワークシート 発表 振り返り レポート	観察

2学期	アンサンブルを楽しもう	打楽器アンサンブル1 ・自由曲	a:曲想と楽器の音色や、多種の奏法との関わりを理解している。［知識］ 　他者との調和を意識し、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を向上させている。［技能］ b:器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創意工夫して表現している。 c:様々な表現形態に関心を持ち、楽器演奏を楽しみながら、主体的・協働的に、器楽の学習に取り組もうとしている。	観察	観察 発表 発表 振り返り レポート	観察
	ハーモニーを感じよう	歌唱 ・群青	a:　歌詞の内容や楽曲の背景と関わりについて理解している。【知識】 イメージを持って合唱するために必要な歌唱の技法を身に付けている。【技能】 b:　旋律、ハーモニー、テクスチュアを知覚し、パートの役割を把握した上で、どのように歌うかについて意図を持って表現している c:　曲想と文化的背景との関わりに関心を持ち、主体的・協働的に合唱に取り組もうとしている。	ワークシート 観察	観察 発表 振り返り レポート	観察

3学期	アンサンブルを楽しもう	打楽器アンサンブル2 (授業内発表会あり) ・自由曲	a:曲想と楽器の音色や、多種の奏法との関わりを理解している。［知識］ 他者との調和を意識し、表現形態の特徴を生かして演奏する技能を向上させている。［技能］ b:器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創意工夫して表現している。 c:様々な表現形態に関心を持ち、楽器演奏を楽しみながら、主体的・協働的に、器楽の学習に取り組もうとしている。 他のグループの発表を、それぞれのよさや表現の工夫を創造的に味わって聴いている。	観察	観察 発表 発表 振り返り レポート	観察 感想文

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度